

2026年8月

8月3日



[2024年3月27日・運行開始]の

(東京都)北区コミュニティバス(浮間ルート)[電気バス]の乗車点検

大型電動車いすで、後ろ向き乗車ができる。これは、同路線の多くのバス停がマウントアップ(15cmかさ上げ)化されているので、この方法での乗り方が可能となる。

8月6日



2020年4月1日にオープンにした「北区立浮間図書館(浮間中学校複合施設)」は、当初、車道と敷地境界に段差があった。北区に要望したところ、すばやく赤矢印先に、段差解消用スロープが整備された。これにより、わずかなことながら、電動車いすでも安全・円滑に同館にアクセスできるようになった。

8月7日



都営地下鉄三田線の板橋本町駅(板橋区)エレベーター出入口真横の「本町街かど公園」は、【バリカー】=[自転車やバイクの公園内進入防止柵]で、電動車いす使用者は、自由にアクセスできない。

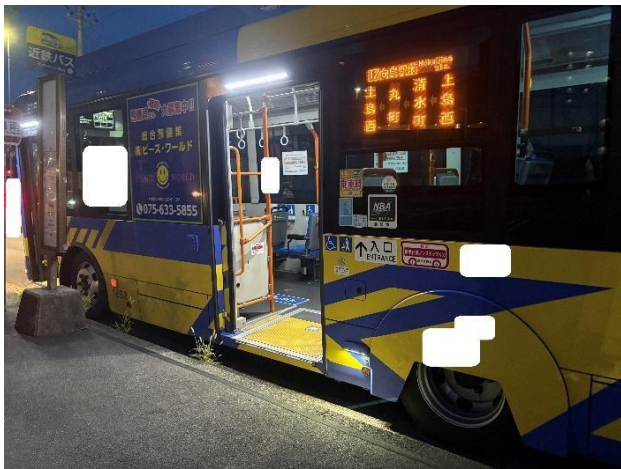
8月8日



(JR 西日本)奈良線・桃山駅(京都市伏見区)に待望の「屋根付きの新跨線橋とエレベーター」が、2020 年(令和 2 年)3 月 20 日、使用開始された。



京阪本線・伏見桃山駅(京都市伏見区)には、2008 年(平成 20 年)1 月に、「エレベーター2基と多目的トイレ」が整備された。同駅直結の「京阪伏見桃山ビル」に改札外エレベーターが、2021 年(令和 3 年)3 月 12 日に整備されて、エレベーターによるワンルート・バリアフリー化経路整備駅となった。



初の 近鉄バス(向島団地線)

に、乗降できた。反転式スロープのノンステップバスで、乗降したバス停もマウントアップ(15 cmかさ上げ)化されていたので、円滑乗車できた。



近鉄・天理線の天理駅前の 広場(コフン) [完成 2017 年(平成 29 年)]は、階段と段差で、電動車いす使用者には、アクセス注意であった。

8月9日



(奈良県)天理市役所の多機能トイレは、自動扉で、旧型仕様ながら、とても広かった。



(JR

西日本)奈良線・玉水駅(京都府綴喜郡井手町)の2018年(平成30年)12月15日使用開始の「橋上駅舎&自由通路」「エレベーター、改札外多機能トイレ」を利用した。エレベーターの仕様は、とても珍しい「改札内・外兼用エレベーター」だった。



(JR 西日本)奈良線・六地蔵駅(京都府宇治市)の2023年(令和5年)3月使用開始の「エレベーター・多機能トイレ」を利用した。多機能トイレは、手動扉だった。

堀川遊歩道(京都市中京区・上京区)スロープ出入口に設けられた【バリカー】

[自転車やバイクの公園内進入防止柵]で、電動車いす使用者は、河川敷遊歩道にアクセスできない。

8月10日



2023年(令和5年)1月運行開始の港区コミュニティバス「ちいばす」[芝ルート・EVバス]のバス停のほとんどは、マウントアップ(15cmかさ上げ)化されていて、電動車いす使用者の後ろ向き乗車が可能だった。

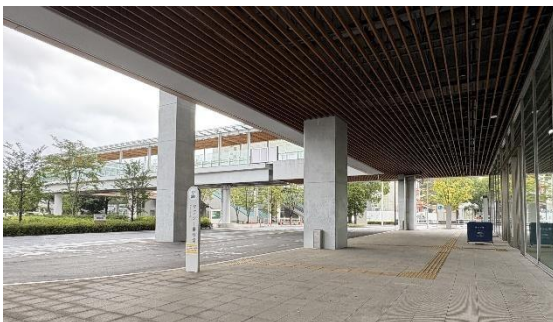


都営地下鉄・三田線・内幸町駅(千代田区)のトイレ・エリアが、2026年(令和8年)3月21日(土)リニューアル供用開始されていた。

8月12日



千葉駅東口障害者用「タクシーのりば」には、タクシー呼び出しブザーしかなく、通常のタクシーのりばから、同上のブザー呼び出し客の姿を運転手が視認できずで、電動車いす乗客の場合、ジャパンタクシーが来れば良いが、セダntaxiが来たら乗車できないことがある。



写真は、2023年(令和5年)2月18日・供用開始の千葉市役所(新)本庁舎の「車寄せ」「タクシーのりば」。旧庁舎の「車寄せ」「タクシーのりば」は、屋外だったが、マウントアップ(15

cmかさ上げ)化歩道であったが、新庁舎は、要望かな

8月13日



東京メトロ銀座線・南北線の地下コンコース直結の(新)地上へのバリアフリー化ルートとしての【地下直結ビル】「赤坂トラストタワー」(東京都港区)[竣工日：2025年(令和7年)10月]を点検した。

8月14日



横浜駅東口の「UD タクシーのりば(標識ゾーン表示有)」は、流石、横浜市というか、日産『NV200 タクシー

ユニバーサルデザイン』UD

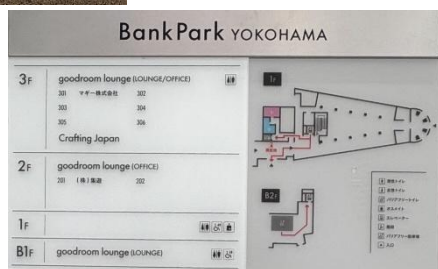
タクシー(※)で、乗れる「タクシーのりば」だった。

(※)車いす乗客には、好評の車両後部からスロープでの乗降可能



2020年(令和2年)6月29日、全面供用開始の横浜市新庁舎には、

1階屋内に、立派な補助犬トイレが整備されていた。



1929 年の銀行建築の[2003

年形態復元としての「BankPark

YOKOHAMA」(神奈川県横浜市中区)

8月16日



1995 年(平成

7

年)開館の「渋沢栄一記念館」(埼玉県深谷市下手計

1204)残念ながら、路線バスの便数がとても少なく、自動扉多機能トイレしか確認できなかった。



深谷市コミュニティバス「くるりん」で、深谷駅から「渋沢栄一記念館」までの(往復)乗車したが、(復路)の降車時、(往路)と同じ運転手が、かつてない程の不接遇を行った。降車バス停が、マウントアッ

フ(15

cmかさ上げ)化されていたのに、バス停からスロープが届かない位置に停車したので、スロープ勾配が急勾配過ぎて、道路に降ろそうとしたので、適正な位置に、同バスを位置付け直してほしいと告げたら、同運転手は、舌打ちして、仕方なさそうに、位置付けし直して、ようやく安全に降車できた。後日、深谷市の担当課に改善を求めた。

8月17日



都内23区内の東京メトロの駅舎で、残された最後のエレベーターの無い駅、中野駅(中野区)の2026年(令和8年)12月6日(日)使用開始(予定)の(工事中)の3・4番線(新)大型エレベーターを目の当たりにできた。

8月19日



1966年5月27日・開館の 埼玉会館(埼玉県さいたま市浦和区)の

多機能トイレは、リニューアル仕様で2箇所です

右対称配置の自動扉だった。

8月20日



2019年11月27日、開業の 豊島区コミュニティバス「IKEBUS

(イケバス)」(リフト付き)[池袋エリア周遊グリーンスローモ

ビリティ路線] 「B

ルート」に久しぶりに乗車した。グリーンスローモビリティ車両

で、全便(車いす対応リフト付き)なのは、未だに、豊島区だけか

も？

8月21日



小雨降りの中、国際興業バスに(往復)乗車した。

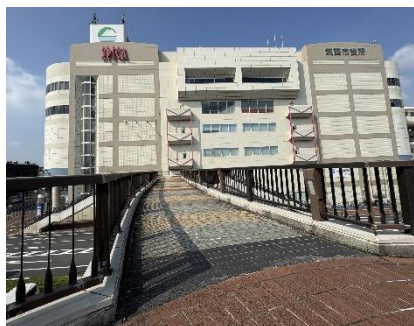
8月23日



多摩動物公園の

車いす対応(リフト付き)園内シャトルバスで、車いす使用者には、ちょっときつい園内斜路の移動補助になり、園内観覧がしやすくなっていた。

8月24日



筑西市役所は、JR 水戸線・下館駅前の元百貨店「下館 SPICA」内に、

2017 年(平成 29 年) 2 月 13

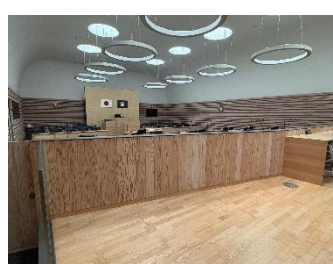
日、移転した。残念ながら、エレベーター付歩道橋から直結ではなかった。しかしながら、元百貨店の立体駐車場との屋根伝い直結経路が複数あった。



JR

水戸線・下館駅(茨城県筑西市)の「南北自由通路・歩道橋(跨線橋)」の南北移動の円滑化を意図して、2019

年(令和元年)頃に、南北それぞれに、エレベーターが整備された。



2021 年(令和 3 年)5 月

6

日、開庁の(栃木県)小山

市新庁舎は、各階の

多機能トイレは、手動扉ながらフルスペックで、議会の傍聴車いす対応スペースは、広がった。



日野市役所前歩道が整備されていた。

バス停日野市役所前が、きれいなマウントアップ(15cmかさ上げ)化整備されていた。



東京メトロ・永田町駅(千代田区)で遭遇した

「エレベーター・(下り)エスカレーター・階段・(上り)エスカレーター」の見事な配置事例。

8月28日



田端駅(北区)北口の高台側との高低差解消「貫通型エレベーター(15人乗り)」が、2026年(令和8年)4月1日、供用開始された。



ハローワーク上野[台東区東上野2-7-5 偕楽ビル(東上野II) 2F・3F]の多機能トイレがとても広いので驚いた！

8月29日



埼玉新都市交通伊奈線（ニューシャトル）の2015年（平成27年）11月4日より営業運転開始の最新型車両2020系電車での東宮原駅（埼玉県さいたま市北区）における「プラットフォームと車両との隙間と段差」と同駅の自動扉多機能トイレ。

8月30日



2015年（平成27年）8月11日、オープンした「高尾599ミュージアム」（東京都八王子市高尾町2435番

3）は、素晴らしいロケーションだった。オープンしてから

11

年も知らなかったのは、とても残念だった。というのも、虫類等の標本展示の仕方が、車いす使用者の来観をまったく想定していなかった仕様

（大人が覗き込まなければ見えない、こどもには、覗けるための立ち見台がそれぞれに置かれていた、車いす使用者には、覗くための手鏡を手渡すと言う

・・・）だったのは、八王子市の迂闊だったと思えてならないと告げた。



「高尾山ケーブルカー」は、プラットフォームが階段状のため、「プラットフォームと車両との隙間と段差」解消の「ホーム渡り板」の既製品が無いためか、独自の手作り木製「ホーム渡り板」で対応している。

8月31日



2021年(令和3年)9月21

日、開庁の焼津市役所・新庁舎は、多機能トイレは、自動扉で、立体駐車場とペDESTリアンデッキ通路で結ばれていた。



2021年(令和3年)4月20日より、投入開始された(JR東海)新幹線(N700S車両)・11号車の「フリースペース」方式「車いすスペース」座席